# **はじめて、しもまち**。

<u>はじめて、しもまち。プロジェクトとは</u>

湊町文化が今も息づく魅力的な地域である一方で 少子高齢化が進む「しもまち」。

2020 年 4 月から始まったこのプロジェクト。 しもまち活性化のため、しもまちを題材にした 楽曲、アート、ものづくり、写真、映像などを制作し SNS などで発信してきました。 こちらではプロジェクトに携わった クリエイター・アーティストを紹介します。





<sup>ひらた えいじ</sup> 平田英治 / クリエイティブディレクター

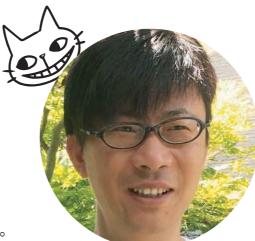
出身東京→山梨→新潟在住。3拠点で事業を展開。 音楽レーベル、フェスプロデューサーを経て、現在は クリエイティブディレクターを務める。 2018 年 環境省「SDGs を活用した地域の環境課題と 社会課題を同時解決するための民間活動支援事業」に 関係団体と共に採択されるなど、サスティナビリティを 前提としたフェス / イベント企画を手掛ける。 はじめて、しもまち。プロジェクトでもクリエイティブディ レクターを務める。

> はじめて、しもまち。 ロゴデザイン

<sub>むらいたかぁき</sub> 村井 孝昭 / デザイナー

新潟市在住、フリーランスのデザイナー。 今回のイベントではロゴとチラシを制作。 普段は Web サイト制作や講師の活動もしている。 出身は弥彦村。上大川前通に 10 年近く住んでいた こともあり、しもまちに思い出がたくさんあるとのこと。 「みなとぴああたりまでよく散歩していました。」と村井氏。

はじめて、しもまち、



しもまちを みんなのとなりに。 アイディアとデザインで「たのしい」をつくりました。





新潟県長岡市出身。

I

いわむロック FESTIVAL の公式カメラマンとして 2015 年から 毎年の成長を記録し続けている。

WEB制作会社での撮影業務を経て、2019年にフリーランスとして独立。 自然に富んだ新潟の美しい風景をはじめ、地元を支える企業、 全国に誇れる魅力的な製品。

そしてそんな新潟で輝く人たちをカメラに収めてきた。





Т





<sup>ちば ひとし</sup> 千葉 仁 / 映画監督

映画制作団体 BANKARA ROCK FILMS 代表。監督、プロデューサーを主に行う。 手塚眞監督に師事するほか、フランスにて Jun Cordon 監督の下、 映画撮影の現場を積む。 プロデュースした作品「パンクロックベイビー」が映画祭で 主演女優賞を獲得するなど、高く評価されている。 現在は活動を国内外へ広げている。

X

たけなかしゅんすけ

### 竹中駿介 / シネフォトグラファー

新潟県出身のドラマー。シネフォトグラファー。 バンド「Blueglue」として活動中には、FM PORT にてレギュラー 番組を担当。12 年に渡る活動を生かした、様々な映像制作を行う。 新潟では人、街、音楽の魅力を伝えるべく、 多くのプロジェクトに携わっている。

> しもまちを 自身の視点でとらえて、写真作品、映像作品を制作。 湊町の魅力に迫りました。

**FFCOandMOME** 

#### <らしなしょう 倉品翔(GOOD BYE APRIL)

長野県出身。20歳で GOOD BYE APRIL 結成。
個性と普遍性を持った声、懐かしくも新しい楽曲でニューミュージックやシティポップの次世代として大きな注目を集める。
2020年に GOOD BYE APRIL が 10 周年を迎えた。
2022年1月に 4th Full Album "Swing in the dark" をリリース。
近年では、9年目に突入した自身のラジオ番組をはじめ、
アレンジや楽曲提供、劇伴作曲等多岐にわたり活動中。





#### 原 生真 / 音楽家

はら いくま

幼少期から習っていたエレクトーンの知識を活かし幅広く活動を展開中。 キーボーディストとして、雨宮天「PARADOX」のピアノ・オルガンを担当。 テレビ東京系列アニメ「キラッとプリ★チャン」ED 曲のピアノを担当。 またアレンジャーとして、UX 新潟テレビ 21Team ECO Project2020 テー マソングの編曲をするほか、ジャンルを問わず様々な楽曲にキーボードや 編曲で参加している。

シンガーソングライターとしての一面もあり、2019 年には自身初のワン マンライブを成功させるほか、(株)越後薬草「まいキムチ」の CM ソン グを制作。テレビで放映中。

## key:/ シンガーソングライター

新潟県を中心に活動中のシンガー。 悲しいも苦しいも楽しいも幸せも、すべて私が言葉にする。 わたしの存在証明があなたの存在証明になりますように。 2021年にはフルアルバム「bouquet」、 4th シングル「悲劇のヒロイン」をリリース。 サブスクにて楽曲配信中です!

#### はじめて、しもまち。テーマソング

「はじまりのうた」作詞 倉品翔 作曲 岡村翼 編曲 原生真 歌唱 伊津創汰 「君が暮らした街」作詞 倉品翔 作曲 倉品翔 編曲 倉品翔 歌唱 key:/ コダハルカ 3/27 音楽配信サービスにて配信予定

MSC

にしやま

#### 西山りっく / イラストレーター・絵本作家

いたずら好きのイラストレーター・絵本作家。 物心つく頃から絵を描き始め現在に至る。 新潟市観光課「新潟市6つのストーリープロジェクト」イラスト担当。 JR 東日本「現美新幹線5th」装飾パネルイラスト担当。 新潟市観光課「しまねこちゃんとゆくスマホ de ペタっと ぐるり周遊スタンプラリー」イラスト担当。 2020 年家具職人の畑山駿さんと、mofmok 設立。 コンセプトは「見る人を強制的にほっこりさせたい」。



↑シャッターペイント ワークショップで制作したアート→





畑山駿/家具職人

高校卒業後8年間飛騨高山で家具職人として木工技術を学ぶ。 現在は新潟に戻り、オーダー家具や木工製品を製作。 アロマアドバイザーの資格を持ち、調香も行う。 2019年デザイナーの妹とともに家具やアロマ雑貨の オリジナルブランド「twig」設立。 新潟県産間伐材を使った家具シリーズ「らしさ」発表。 2020年イラストレーター西山りっくさんと「mofmok」設立。 現在は製作の他、小学校でのワークショップや環境保護イベントを 通じて木の魅力を伝えるべく活動している。

しもまちに設置されたアートベンチ→ 越後杉を使用し、柳の木をイメージして制作。 側面にはねこから隠れるねずみの親子。(西山りっく画)



新潟で活動中のイラストレーターと家具職人が しもまちに楽しいを作るお手伝い。

**ARIand RAFT** 

1

<sub>まとうかずや</sub> 間藤一也 / ライター



専門学校を卒業後上京し、約5年半公務員として働いた後独立。 5年前に新潟へUターン。

幼少期より歴史に興味を持ち、県内各地・福島県をメインに 史跡巡りをしている。

歴史記事を書く傍ら「新潟県人歴史・まち探訪部」「にいがた史遊会」 の代表として、新潟を軸に歴史講座の企画・運営やまち歩きを実施 している。







<sup>はせがわまどか</sup> 長谷川円香 / ライター

新潟県在住ライター。

普段はインタビュー記事や観光記事の執筆などをしています。 今回のプロジェクトでは、みんなでまち歩きをしてひとつの冊子 (=ZINE)をつくる 「まちあるき ZINE」を担当。

初めてしもまちを歩いた人ならではの感性で魅力を切り取るお手 伝いをしています。



しもまちの「たのしい」と「ふむふむ」を見つけて 一緒にまちあるき。 歴史や魅力を発見して発信しました。

WRIER